

『誕生20年』～防災と共生による未来に続く地方都市～実現予算の編成に当たって

本年度の当初予算は『誕生20年』～防災と共生による未来に続く地方都市～実現予算として、一般会計に889億7,100万円を計上しました。前年度と比較すると10.8%の増となります。

本年度は、新市誕生20周年という大きな節目を迎えます。多くの新規事業を実施するとともに、最終年度となる第2次伊勢崎市総合計画後期基本計画の5つの基本政策に取り組みます。

5つの基本政策

- ①市民が健康で生き生き暮らせるまちをつくる
- ②市民と産業を支える力強いまちをつくる
- ③市民が安心してやすらかに暮らせるまちをつくる
- ④市民が自ら学び豊かな心を育むまちをつくる
- ⑤市民と協働して自立したまちをつくる

令和6年度の予算が決まりました

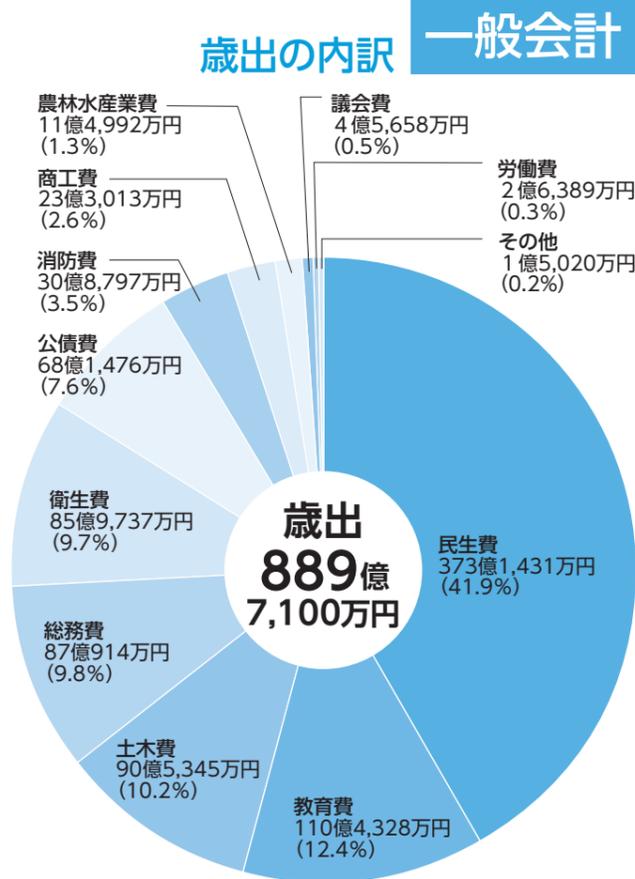
一般会計予算は889億7,100万円 ～前年度比プラス10.8%～

本年度の各会計予算が、第1回市議会定例会で可決されました。本年度の予算の配分と主な事業について紹介します。詳しい資料は市ホームページに掲載しています。

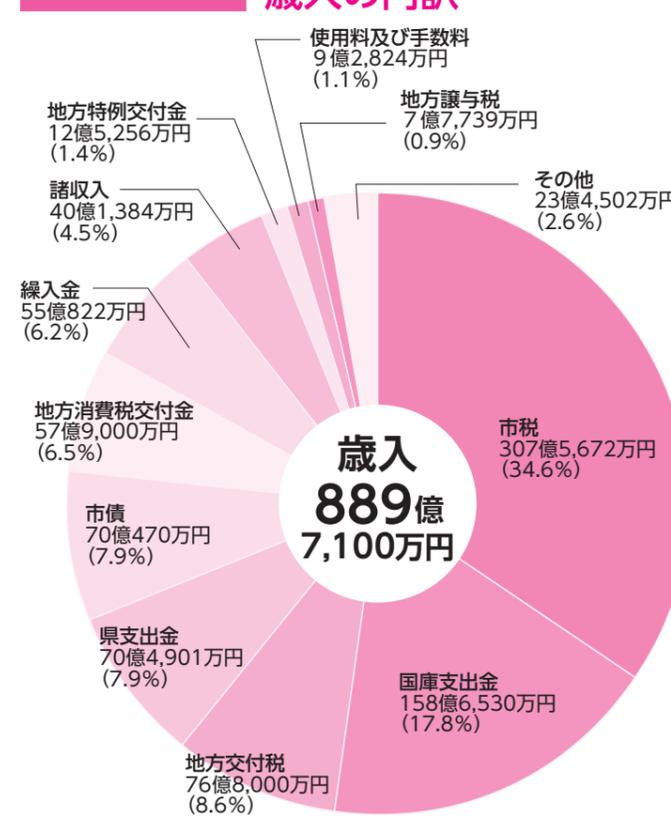
※金額は端数調整し「万円」単位で表記しています
問い合わせ 財政課 (☎27-2712)

用語の解説

- 民生費** 児童、高齢者、体の不自由な人、生活に困っている人を援助するための経費
- 教育費** 学校教育、社会教育などに使われる経費
- 土木費** 道路、公園などを造ったり、区画整理を行ったりするための経費
- 総務費** 税金の徴収、戸籍事務、選挙事務など、市役所の一般的な仕事に使われる経費
- 衛生費** 皆さんの健康を守ったり、ごみ・し尿を処理したりするための経費
- 公債費** 道路、学校などを造るために借りたお金を返済するための経費
- 消防費** 消防、救急業務などに使われる経費
- 商工費** 商業、工業、観光などを盛んにするための経費
- 農林水産業費** 農道や水路の整備など、農業を盛んにするための経費
- 議会費** 市議会議員の報酬や議会関係に使われる経費
- 労働費** 勤労者のために使われる経費
- その他** 災害復旧費・予備費



一般会計 歳入の内訳



用語の解説

- 市税** 市民税や固定資産税など、皆さんが納める税金
- 国庫支出金** 市が特定の事業をするときに、国が負担する補助金や負担金など
- 地方交付税** 国税(所得税、法人税、消費税など)の一部から、市の財政状況に応じて交付されるお金
- 県支出金** 市が特定の事業をするときに、県が負担する補助金や負担金など
- 市債** 国や銀行などからの借入金
- 地方消費税交付金** 消費税として納められた10%のうち2.2%の中から、一定の基準で交付されるお金
- 繰入金** 特別会計や基金などからの収入金
- 諸収入** 預金利子、貸付金の元利収入など
- 地方特例交付金** 減税による市民税の減収を補てんするために交付されるお金
- 使用料及び手数料** 公共施設の使用料、戸籍や住民票などを交付するときの手数料
- 地方譲与税** 自動車重量譲与税、地方揮発油譲与税、森林環境譲与税
- その他** 法人事業税交付金、分担金及び負担金、繰越金など

市債残高の状況

一般会計の市債発行額は、平成27年度から令和4年度決算まで年度によって増減しながら減少傾向にありました。令和6年度は臨時財政対策債が半減しましたが、合併特例事業債および通常債の発行額が増加し、一般会計において約70億1,000万円の発行を予定しています。

各会計とも、計画的な市債の発行により財政の健全化を図り、将来の財政負担抑制に努めます。

	令和6年度末見込み	令和5年度末見込み	増減額
一般会計	601億211万円	597億5,701万円	3億4,510万円
特別会計合計	21億4,993万円	24億3,626万円	▲2億8,633万円
学校給食センター事業費	21億4,993万円	24億3,626万円	▲2億8,633万円
公営企業会計合計	356億9,270万円	364億2,396万円	▲7億3,126万円
水道事業	123億7,043万円	122億4,399万円	1億6,604万円
公共下水道事業	183億4,344万円	180億5,296万円	2億9,048万円
農業集落排水事業	16億1,436万円	17億2,650万円	▲1億1,214万円
特定地域生活排水処理事業	2,995万円	2,742万円	253万円
病院事業	33億3,452万円	44億1,269万円	▲10億7,817万円
合計	979億4,474万円	986億1,723万円	▲6億7,249万円

※「令和5年度末見込み」額は令和6年度当初予算編成時の残高です

特別会計・公営企業会計

予算額 1,036億1,403万円

内訳 { 特別会計予算額 685億9,425万円
公営企業会計予算額 350億1,978万円

【特別会計】保険料或使用料など特定の収入で賄います

会計区分	予算額
小型自動車競走事業費	256億5,198万円
学校給食センター事業費	25億5,867万円
国民健康保険	189億3,424万円
後期高齢者医療	30億9,462万円
介護保険	183億5,474万円

【公営企業会計】市が企業として経営し支出は収益で賄います

会計区分	予算額
水道事業	76億7,905万円
公共下水道事業	56億1,808万円
農業集落排水事業	6億7,035万円
特定地域生活排水処理事業	2,927万円
病院事業	210億2,303万円

※公営企業会計の予算額は、収益的支出および資本的支出の予算額の合計です

令和6年度
当初予算

主な事業と予算額

本年度の一般会計当初予算などの主な事業と予算額を、伊勢崎市誕生20周年記念事業と5つの基本政策に沿って紹介します。



◀市ホームページで
予算の編成方針と概
要を紹介しています



伊勢崎市誕生 20周年記念事業

3,000万円

主な事業

★3市連携利根川花火大会

- 多文化共生フェスタいせさき2024(92万円)
- 田島弥平旧宅世界遺産登録10周年記念事業「くわまるの宝探し」(1,398万円)



1 市民が健康で生き生き暮らせるまちをつくる

11億4,068万円

主な事業

★新保健センターの整備

- 民間保育施設の整備(8億2,927万円)
- ふくしプラザの改修(7億7,229万円)



2 市民と産業を支える力強いまちをつくる

3,000万円

主な事業

★中小企業のGX推進

- タクシー活用事業(4,046万円)
- 住宅リフォーム助成の対象拡充(1億円)



3 市民が安心してやすらかに暮らせるまちをつくる

10億869万円

主な事業

★指定避難所の空調設備新設・更新

- 情報伝達手段の充実(いせさきFM割込み放送・個別受信機)(5,370万円)
- 家庭用脱炭素化設備導入補助金(2,508万円)



4 市民が自ら学び豊かな心を育むまちをつくる

1億9,644万円

主な事業

★学校給食賄材料費への公費補てん

- 豊受公民館の整備(8億2,404万円)
- 市史の編さん(1,911万円)



5 市民と協働して自立したまちをつくる

609万円

主な事業

★キャッシュレス決済の導入

- 電子地域通貨事業(8億371万円)
- 公共施設予約システムの導入(3,683万円)

